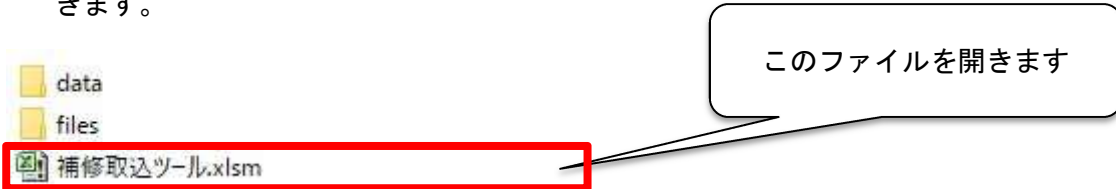


1. 補修

1.1. 補修データの作成

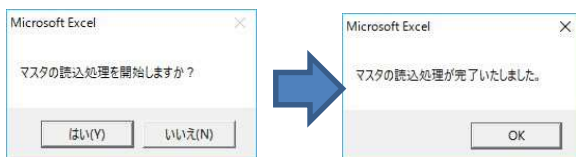
- ① 補修データ作成用の zip ファイルを解凍し、下図の様にエクセルマクロファイルを設置してから開きます。



- ① 開くとマクロを有効にするかどうか選択する事になりますので、有効にしてください。



- ② マクロを有効にすると、下図のウィンドウが表示されますので、「はい」をクリックして下さい。諸元データが自動的に入力されます。



各項目の入力については別紙「補修データ入力マニュアル」参照

各項目の入力が完了したら、次ページからのマニュアルを参照してください。

③ 補修データを入力し、エクスポートボタンをクリックして下さい。

補染					エクスポート
基本情報					
補染コード		分割番号		分割区分	
管理事務所		補染名			
補修情報					
補修年月日		補修業者名			
補修種別		補修工法		補修費	
備考					

※注意点

- ・グレーで表示されている項目は変更することができません。
- ④ 「エクスポート」ボタンを押下すると、各項目の入力内容が適切かチェックしたうえで import フォルダを出力します。不適切な箇所があればエラーメッセージを表示して import フォルダ出力を中止します。
- エラーメッセージに従い、各項目を修正してください。

⑤ エクセルマクロファイルと同階層に「import_〇」というフォルダが出力されます。

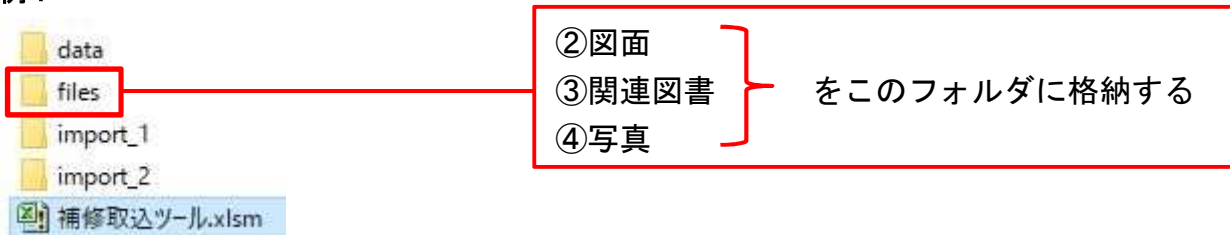


※エクスポートボタンを押した分だけ「import_〇」フォルダが作成されます。その場合、〇の数値が一番大きいフォルダが取込対象になります。

1. 2. 添付ファイルの作成

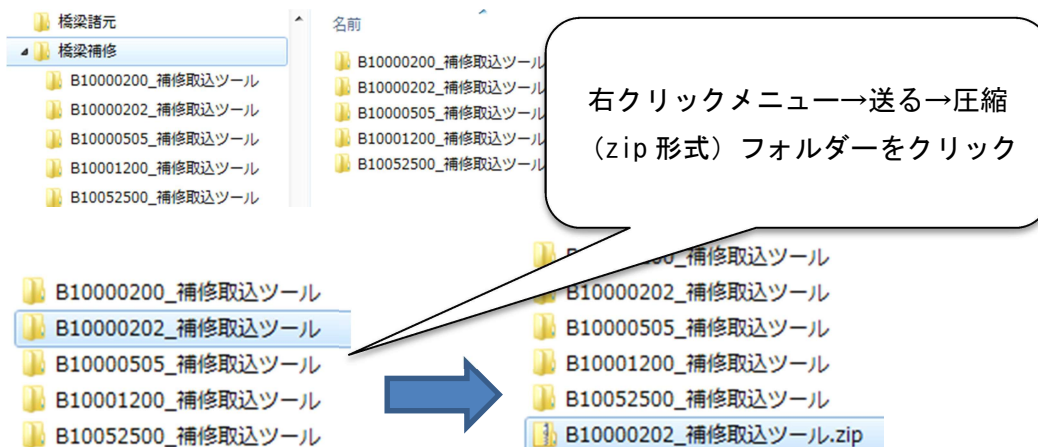
エクセルマクロファイルと同階層に「files」フォルダがあります。このフォルダに添付したいファイルを設置することで、補修取込時に一緒に取り込むことができます。

例：

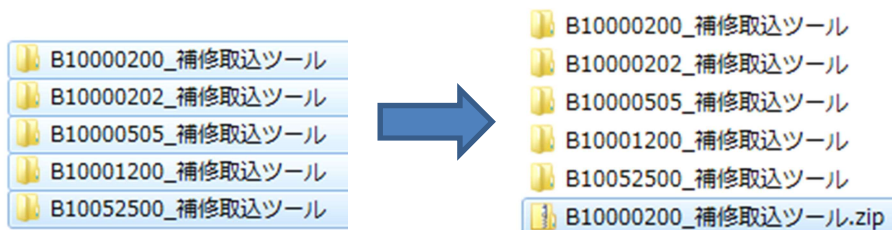


1.3. 取込用ファイルの作成

エクセルマクロファイルが入っているフォルダ(この場合 F20000101_補修取込ツール)を右クリックし、送る→圧縮 (zip 形式) フォルダを選択して下さい。



複数一括取込をする場合は、複数フォルダを選択してから圧縮して下さい。



作成された圧縮ファイルが取込用ファイルになります。